

学校再開ガイドライン

学校の「新しい生活様式」



熱中症対策編

令和2年6月26日（金）現在

※内容を随時更新していきます。以前お配りしたガイドラインと一緒に保管してください。よろしくお願いいたします。

西東京市立碧山小学校

熱中症対策について、東京都教育委員会から「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン」が、また、西東京市教育委員会から「熱中症対策についての注意喚起」の通知が来ました。これに則って、碧山小学校では、熱中症対策も踏まえた学校の「新しい生活様式」についてのガイドラインを定めました。

熱中症対策と「新しい生活様式」に関する基本的な考え方

- 熱中症は、未然に防止できることを子どもたちに伝え、状況に応じた必要な対策を個別に講じられるように指導を行っていきます。
- 天候・気温・活動内容など、必要に応じて水分等の補給を授業中等に行います。
- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、基本的にはマスクを常時着用しますが、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、換気を行ったりフィジカルディスタンスを確保したりして、室内でもマスクを外す対応を取ります。
- 体育の授業中は、フィジカルディスタンスを確保した状態であれば、マスクを外して活動を行う場合もあります。
- 登下校など屋外で一定の距離が確保できれば、マスクを外すなどの指導の工夫を行います。

水筒の中身について

- 熱中症対策は、お茶や水で十分に対応できると言われています。基本的には、水筒の中身はお茶や水での対応にしてください。
- 天候等により、どうしてもご心配な場合は、スポーツ飲料を水筒に入れても構いません。なお、その際は、以下の内容をしっかりとお子様にご確認ください。
 - ・スポーツ飲料を一気に飲むと、糖分の摂りすぎにつながり、熱中症対策に逆効果になる場合があります。スポーツ飲料は少しずつ飲むようにしてください。
 - ・水筒の中には、スポーツ飲料不可のものもあります。ご使用前に、必ずご確認ください。
 - ・人にあげたり、スポーツ飲料であることを人に伝えたりしないようにご指導ください。
 - ・アイソトニック、ハイポトニック等種別があり、用途に違いがありますので、ご確認の上持たせてください。

熱中症対策グッズについて

- 市販の首に巻いたりかけたりするタイプの熱中症対策グッズを学校に持ってきて大丈夫です。なお、その際は必ず以下の点をお守りください。
 - ・必ず、学年、組、名前をお書きください。また、貸し借りは禁止です。
 - ・扇風機等の動くものは、持ってこないでください。
 - ・首につけるため、安全に使えるように、体育の授業中や休み時間はグッズを使用しないように指導いたします。また、授業中に触って集中力を欠くことがないように指導してまいります。
 - ・登下校中も含め、お子様が自分自身で管理でき、安全に正しく使用できるように、ご家庭でご指導よろしくお願いいたします。【ご不明点がありましたら、副校長までお問合せください。】